

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	認知情報システム特論		
英文授業科目名	Topics on Cognitive Systems		
開講年度	2009年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-システム工学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	システム工学専攻		
担当教官名	水戸 和幸		
居室	西5-405		

公開E-Mail	授業関連Webページ
水戸和幸	http://ergo.se.uec.ac.jp/lecture/cognition/

【主題および達成目標】
<p>(a) 主題： 人間がかかわるシステム，たとえば，機械機器システムや情報・社会システムの設計と評価に必要な人間の知覚・認知のメカニズムについて末梢過程の感覚器の特質から中枢過程の脳の特質までを含めて解説します。</p> <p>(b) 達成目標： 特に，五感情報処理の特殊性と共通性を理解し，記憶，思考，学習，注意などの心理機能に関する先端研究を概観することによって，人間に適合するシステムの設計や評価へ展開する方法を身につけます。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
特になし。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
特に必要ありませんが心理学や行動科学（システム工学科3年前期）を学習しておくとう理解が容易です。

【教科書等】
必要に応じて参考書、関連研究論文を紹介します。

【授業内容とその進め方】

(a) 授業内容：

人間の感覚、認知のメカニズムについて、最近のトピックスと合わせて解説する予定です。解説内容は次の通りです。

- ・感覚情報処理の共通性と特殊性
- ・色彩、奥行き、形態、運動の知覚特性
- ・情報処理とパターン認知モデル
- ・記憶と注意の特性とモデル
- ・認知情報の計測法
- ・認知情報の応用研究

(b) 授業の進め方：

視聴覚メディアを用いて解説します。また、適宜、研究論文を提示しますので、それらを読んでレポートにまとめてもらいます。参考資料は「授業関連Webページ」にアップしておきます。IDとパスワードは授業中に連絡します。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a) 評価方法：

出席状況と何回かのレポートによって評価します。

成績評価 = 出席状況 (20%) + レポート (80%)

(b) 評価基準 (レポート)：

1. レポート課題の捉え方
2. 課題解決に対する調査
3. 課題解決の方法と解決度
4. 文章表現力と論理的一貫性

を評価します。原則として、成績評価 (出席状況、レポート) の60%を合格ラインとします。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜応じますが、メールにより事前にアポイントを取って下さい。

【学生へのメッセージ】

特になし。

【その他】

特になし。